

■中国：国家電網、海外子会社から高収益

国家電網公司は2010年2月2日、筆頭株主になっていたフィリピン国家電網公司(National Grid Corporation of the Philippines) から約4,860万ドルの投資還元を受けると発表した。フィリピン国家電網公司は、国家電網公司が40%と地元会社モンテ・オロ社とカラカ・ハイ・パワー社がそれぞれ30%を出資して設立された会社で、フィリピン政府による電力民営化方針の下で、2007年に39.5億ドルの価格でフィリピン国家送電網の25年間にわたる単独経営権取得している。今回の利益額は国家電網公司が投資した金額の12.7%にあたる。また、同案件で中国国内の関連企業は約6,000万ドルの輸出額があった。国家電網公司にとって、最大の海外投資案件が成功したことになる。